



★2016 年度入学式★

<<入学式における阿南孝也学校長の式辞より(一部抜粋)>> 4月8日

○中学入学式

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

キリスト教は愛の宗教だと言われます。イエス・キリストは「わたしがあなたがたを愛したように、互いに愛し合いなさい。」と教えられました。人を愛するとは、どういうことでしょうか。人を愛することと好きになることは少し違うのです。愛するとは、その人がその人らしく生きていけるように応援すること、つまり人を「大切にすること」なことなのです。好きな人や気の合う友達を大切にすることは簡単です。ですからキリストの教えは、あまり好きではない人や自分とは趣味の合わない人に対して、その人を大切にできるかどうかにかかっているのです。本日から、異なった輝く個性や能力を持った226名の皆さんは、洛星中学校で学ぶ仲間となりました。今日から始まる学校生活で接するのは、気の合う人とばかりではありません。性格の合わない人と一緒に過ごさなければならないこともあるかもしれません。みんなと趣味が違う、あるいは、ちょっと目立つというだけで、友達ができなくて寂しい思いをしている人に気づくかもしれません。「嫌だな」と思う場面に出会った時、それは自分を大きくするチャンスなのです。キリストの教えを実行する絶好の機会なのです。洛星中学校の大切な仲間となった皆さん、学校で過ごす時間や登下校時に、周りの人の気持になって考えるように心がけてください。互いの違いを認め合い、大切にすることは素晴らしい事です。目立つと嫌だからといって、おとなしく、小さくまとまることなく、65期生の皆さん全員が自分の思いを主張し、同時に人の話をよく聞いて、互いを思いやり支えあう、伸びやかな仲間、お互いに愛し合う仲間として成長してくれることを願っています。

6年の間には、苦しいこともあるかもしれません。我慢しなければならないこともあるでしょう。でもそれは、皆さんが、神からいただいた能力を磨き、輝く人となるために必要な試練なのです。強い鉄を作るためには、鉄を熱い火の中に入れて溶かさなければなりません。ですから、いやなことから逃げ出すのではなく、真正面から受け止めて乗り越えてください。

洛星が誇る最も素晴らしいもの、それは学ぶチャンスがいっぱいあること、そしてよき仲間恵まれていることです。この環境を生かし、よき友達、先生と出会い、様々な人との関わりを学び、将来、世界中の多くの人々の幸せ実現のために指導的役割を果たすことのできる人間となってください。「カトリック」とは「全世界に共通する、変わらないもの」という意味です。カトリックの精神を学び、広く世界に目を向け、柔軟な対応のできる、「真の国際人」となってくれることを期待しています。

○高校入学式

「わたしの言葉にとどまるならば、あなたたちは本当にわたしの弟子である。あなたたちは真理を知り、真理はあなたたちを自由にする。」というイエス・キリストの有名な言葉があります。洛星の生徒手帳には、生徒心得の先頭に「自由への道」というタイトルでこの言葉が語られています。高校生活のスタートにあたり、ぜひ生徒手帳の「自由への道」を読んで、その意味を味わってください。皆さん、自由の反対とは何だと思えますか？不自由ですか？聖書の書かれた時代、自由でないとは奴隷であるということを意味していました。ユダヤ人は、神の導きにより、エジプトでの奴隷の苦しみから解放され、自由人になったことを誇っていました。

ところが、ファリサイ人や律法学者たちは、人間にとって最も大切なものに目を向けず、外見や形式に縛られていたため、罪の奴隷となっているとイエスは厳しく批判しました。現代を生きる私たちも、様々な事に束縛されています。情報が氾濫し、身のまわりには、一見楽しそうな娯楽があふれています。何を大事にし、何を手放すのか。何本もある道の中から、自分の一生の財産となるものを得るためにどの道を選び取るのか、選択の基準をどこに置くのが重要なのです。イエス・キリストは、「地上に富を積んではならない。富は、天に積みなさい。そこでは、虫が食うことも、さび付くこともない。あなたの富があるところに、あなたの心もあるのだ」と言われました。真理とは、キリストが生涯を通して示された愛の行動に他なりません。人は神によって創造され、神から無条件に愛されています。自己中心的な生き方ではなく、周りの人のことを考えて行動できる人、他者の喜びを自分の喜びとできる人こそが、自由な人なのです。今日から始まる高校生活で、真理を求め、真の自由を手に入れてください。

人生には何度も決断を迫られる場面に出会います。とりわけ高校の3年間は、将来進むべき道を探し、自ら選び取っていかねばならない大切な時期です。新入生の皆さん、自分の意思で、積極的に自らの人生の益となるものを選び取る高校生活を送ってください。

★2016 年度始業式・対面式★

<<始業式 校長の話(一部抜粋)>> 4月9日

新年度のスタートに当たり、「青春の日々にこそ、あなたの創造主に心を留めよ」という、旧約聖書コヘレトの言葉(12章1節)を、4月の聖書の言葉として共に味わいましょう。各階の掲示板に張ってありますので、ぜひ目を通してください。聖書の言葉に続いて、「4月は出会いの季節です。友との出会い、先生との出会い、学ぶ楽しさとの出会い、自分の内にある未知なるものとの出会い、それらすべてを備えてくださる神との出会いを楽しみに、一日一日を大切に過ごしてゆきましょう」と書きました。皆さんに対する、校長としての心からの願いを表したものです。

ところで、皆さんは、今日から始まる2016年度、楽しい学校生活、楽しい毎日を過ごしたいと願っていますか？楽しい日々になるために必要なものは何でしょうか。その瞬間楽しくても、すぐ消え去ってしまうものでは、人は本当の意味では心が満たされることはないでしょう。世界のカトリック教会のリーダー教皇フランシスコは、世界中の青年に向けてメッセージを発表しました。世界中の若者に、「幸せになる勇気を持つてではありませんか」と訴えかけられたのです。「若い皆さん、皆さんは本当に幸福を求めていますか。うわべの幸せにとらわれがちな現代において、私たちは些細なことで満足し、人生は『つまらないもの』だと考える危険にさらされています。偉大なものを求めてください。心を開いてください。私たちは決して引きずられてはなりません。潮流に逆らう勇気をもってください。思い切って本当の幸せを探してください。その場限りの表面的な使い捨て文化を否定してください」と言われました。冒頭の聖書の言葉と併せて、皆さんに教皇フランシスコの言葉を贈ります。

中学高校時代は、様々なことを吸収し、自己を形成する大切な時期です。今日から始まる学校生活で、授業を大切に、学ぶ楽しさを知る人になってください。またキリストの生き方にならい、人の痛みに気づく心を育ててください。洛星で学ぶ皆さんが、神からいただいた賜物を磨き伸ばして、心身ともに豊かな青年として成長してくれることを願っています。

生徒部からのお知らせ

次の2件につき、ご家庭でもご承知の上、期限までに必要な提出をさせてください。

①「情報通信機器の利用にあたって」・「2016年度携帯電話の校内持ち込み願い」

前者については全生徒が要提出となっています。期限は4月16日(土)ですので早めに担任の先生に提出するようにしてください。後者については所持生徒の全てが要提出となっています。必要な生徒のみ本人が直接生徒部に用紙をもらいに來ることとなっています。「情報通信機器の利用にあたって」にて保護者からの所持希望があった生徒のみに申請用紙を配布いたします。また、登校時の携帯電話の所持は本校では禁止としており、特に必要な生徒に限って保護者の方からの希望によって所持を許可しております。所持許可を取られた場合でも、特に必要でない日には所持しての登校は控えていただくよう、ご家庭の充分なご理解とご協力をお願いします。

②「自転車通学願い」

新年度の担任の先生の捺印を受けた上で、駐輪場定期券と共に各自で生徒部に提出してください。提出期限は4月16日(土)です。(ただし中学1年は前期中間考査以後になります。)

引き続き重大な事故がしばしば発生しています。乗車ルールの厳守と共に必要な手続きおよび十分な心構えを望みます。

教育協力会からのお願いとお知らせ

・2016年度協力会クラス委員選挙について

9日(土)、「2016年度教育協力会クラス委員選挙」について依頼状と投票用紙をお配りいたしました。投票の締切りは4月14日(木)です。16日(土)に前年度クラス委員の皆様による開票が行われ、その結果に基づいて2016年度クラス委員を委嘱いたしますが、全ての委員の委嘱が完了するまで2週間ほどの期間が必要となりますのでご承知おき下さい。5月14日(土)に新年度の委員会が開かれます。なお中学1年では選挙は行わず、校長推薦により委嘱させていただきます。

・教育協力会定時総会・学年別懇親会について

5月28日(土)午後、教育協力会の今年度定時総会を開催する予定です。総会終了後、懇親会もごさいます。詳細につきましては、5月中旬に「開催案内」をお届けいたします。

2016年度 日豪国際交流

同窓会主宰による今年度の本校生のオーストラリア訪問は、7月20日(水)～8月3日(水)の予定です。応募書類の郵送締切りは4月11日(月)です。

2015年度 チャリティーコンサートの寄付について

昨年のチャリティーコンサートの寄付先は次の通りです。

カトリック京都司教区の福祉関連施設に176,500円、京都ライトハウスに76,500円、京都府視聴障害者協会に100,000円、あしなが育英会に141,200円、ヴィアートルのハイチ・ペルー・ブルキナファソの学校へ100,000円、東日本大震災への寄付としてカリタスジャパンに111,800円、以上です。

RAKUSEI INFOメールについて

行事日程のご案内、台風等で休校が予想される時の登校についての注意、体育祭などの天候による当日変更などをメールによってご連絡します。

学校の緊急連絡用のページ

気象警報による休校または登校時間の変更等による連絡はRAKUSEI INFOメールと共に
<http://anq-rakusei.ed.jp/info/> にも掲載します。

クラブ活動について

1か月のうちで最低1回の活動のない日曜日と、日曜日を除く6日間のうちで最低1回放課後活動をしな
い日を設けることが決まっています。

洛星ホームページ等についてのお願い

学校の各行事の写真を本校のホームページや入学案内などに載せていく際に、ご子息が写っている
こともあろうかと思えます。ご了承をお願いします。

4月行事予定 ●印の行事は、別途プリント等を配布する予定です。

12日(火)	授業開始、検尿(高校)
13日(水)	検尿(中2、中3)
14日(木)	検尿(予備日)、宗教研究説明会(2:50~ケルブ講堂、中2~高2)
16日(土)	教育協力会クラス委員選挙開票(2:30~)
19日(火)	中3 全国学力学習状況調査
23日(土)	中2保護者会(1:30~ケバックホール)、中3保護者会(2:00~大教室)
27日(木)	●遠足(中1~高3)
29日(金)	昭和の日 中学校春季総合体育大会開会式

★ 2016年度 Rakusei NEWSLETTER 前期発行予定について ★

2号:	4月28日頃発行	連休を前に
3号:	5月23日頃発行	前期中間考査を前に
4号:	6月16日頃発行	保護者会号
5号:	7月11日頃発行	夏休みを前に
6号:	9月2日頃発行	九月を迎えて
7号:	10月7日頃発行	前期末考査を前に

Rakusei NEWSLETTER No.1 2016.4.9 発行

ヴィアートル学園 洛星中学・高等学校

電話:075-466-0001 FAX:075-466-0777

<http://www.rakusei.ac.jp/>
